

## 第6回 宇陀市子ども・子育て会議 会議録

開催日時	平成26年2月28日(土)午前9時30分～
開催場所	宇陀市農村環境改善センター「農林会館」 大会議室

### ○子ども・子育て会議開催

(1)開会	
(2)会長あいさつ	・上野会長あいさつ
会長	・過去5回にわたり委員のみなさんから意見を頂いたものを事務局で最終案としてまとめて頂いた。 本日の会議で最後のご意見を頂き、宇陀市の子育ての指針となる計画にさせていただきますので、よろしく お願いします。
(3)議事案件	・宇陀市子ども・子育て支援事業計画(最終案)について(全体版) ・平成27年度入園(所)児童の状況について ・今後のスケジュール等について ・事務局より説明を行った。
質疑・意見	
会長	・P51の(取組事業19)小児・妊産婦医療は前回ありませんでした。 できれば、産婦人科を将来、設置してもらいたいところ です。
委員	・これまで、3回出席しましたが、審議をするには、以前からの委員に継続して出席していただいたほうが よいのでは。 今後の委員の交代についてご一考願いたい。
委員	・事業計画の表紙を見て、とてもよいと思いました。 ・大宇陀こども園において病後児保育の実施となっていますが、看護師は常駐されているのか。 どこかの医療機関に委託されるのか。
事務局	・現在、看護師は常駐しています。 ・医師については常駐の義務はありませんが病後児保育を利用するにあたっては、必ず医師の情報提供 書が必要になりますので、市立病院の小児科の先生方の協力をお願いしているところ です。
委員	・保護者の就労支援として、例えばインフルエンザで休園になった場合、学級閉鎖になりますが閉鎖期間 が長くなると、その期間、仕事等があるがどうしよう、という話を聞きます。 市立病院において、病児・病後児保育の実施は検討されていないのですか。
事務局	・市立病院での病児保育については、以前から検討協議しています。 議会からの質問もありました。 病院もいろいろ準備が必要であるということで、現在は検討段階です。
委員	・図書館について聞きたい。 今後の図書館についての方針等がありましたら聞かせてください。
委員	・12月議会で図書館について質問がありました。 今、図書館ニーズは、時代の変遷とともにかなり変わってきています。1980年代は、本を借りて持ち 帰る。90年代は、図書館で勉強する。2000年になると図書館機能だけでなく、交流や育児、子育て 支援や窓口のワンストップサービスやカフェなど、さらにインターネットが利用できるなど、人がたくさん 集まって頂ける利用が必要ではないのか等、今後の図書館のあり方を検討しており、平成27年度中 に青写真をつくります。

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P4を見て、人口の減少にびっくりしました。今後は、雇用の場づくりが必要と思います。銀行に勤めていますが、最近この地域の事業所の業績がおもわしくない。県内の西と東では経済格差がある。</li> <li>・結局、産業が成長しないことが問題、それにより人が地域からどんどん離れていく、ですから仕事と家庭の両立支援をしていく必要があると思います。</li> <li>・この事業計画についての異論はありません。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料のスケジュールにHPで計画の周知とありますが、子ども子育て新制度がスタートして、何がどう変わったのか市民に伝わっていないように思う。</li> <li>・ですから、説明会やパンフレットなど、わかりやすい冊子などが必要ではないか。</li> <li>・また、委員の任期は2年とあるが引き継ぎなどを考えると短いのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、新制度や本計画内容について、わかりやすくまとめた情報誌「すくすく」を作成中です。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少に歯止めがきかない。</li> <li>・先ごろ地域創生会議で2040年には宇陀市が消滅するまちとして、名前があがっている。</li> <li>・どれだけ皆さんが宇陀市に留まっていたら、子どもを産み育てたいと思うまちになるか、ここで生活して生計が成り立つまちにしなければならないと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は、できるだけ、保護者の意見を伝えるという意識で会議に参加していました。</li> <li>・計画を見ると「検討中」などの表現があり具体的な記述がないのが残念に思いました。</li> <li>・宇陀市には自然に恵まれた環境がある。</li> <li>・今後は、新しい教育に取り組み他のまちから移り住みたいとおもえるまちづくりを進めてもらいたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度当初、人口減少対策本部を設け、行政改革で財政安定のため、人口減少対策を進め、医療の充実、子育て支援、教育水準、学力の向上、判断力、思考力の醸成など、様々な分野のまちづくりを検討してきました。</li> <li>・教育の充実、子育て支援を進めるために、小学校の統合等、ある程度の学校規模も必要になります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが小さいうちはすぐに熱を出します。そんな時、子どもを看てくれる人や場所を探さないといけないことがたくさんありまして、この計画を見て少しホッとしました。</li> <li>・2月に入りインフルエンザで、大宇陀幼稚園と大宇陀小学校、小学校については、まるまる2週間休みになり、子育てに理解のある職場ばかりではないのが残念ですが、仕事を休むと給料が減ります。病後児保育の実施はありがたいと思います。</li> <li>・また、大宇陀こども園だけでなく、他の園でも実施していただければと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P37の放課後児童健全育成事業に学童保育の人数があります。</li> <li>・平成27年度、4月から4か所の学童保育室で、170名の児童が利用します。</li> <li>・保護者の学童ニーズがそれだけ高いと実感しています。</li> <li>・事業計画を見て、大切な事業に携わっているのだと思っています。</li> <li>・子どもたちが笑っている学童保育をしていきたいと思っています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援センターに来られるお母さんの中には、いろいろな悩みを持っている方があり、一人で抱えこんでおられます。</li> <li>・支援センターに来られる方は、まだよい方で家に閉じこもって悩んでおられる方もたくさんいます。</li> <li>・そのようなお母さんを支えていくのが私たちの仕事ではないかと思っています。</li> <li>・計画ができ、新制度もスタートしますが、制度の知らないお母さん方もおられますので、そのようなお母さんをサポートしていきたいと思っています。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から大宇陀こども園でスタートしますので、その準備を進めています。何がどう変わるのかということ保護者にしっかり提示できるようにしていきたいと考えています。内容については、園だよりに書くように心がけたいと思っています。しかし、文面だけでなく、実際に保護者の声を聴きながらニーズに応じていきたいと思っています。</li> <li>・病後児保育についてですが、既に実施されている奈良市、田原本町の保育園に視察に行き、課題や環境等を勉強してきました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P23の施策目標、(2)子どもの安全確保があります。交通事故や犯罪から子どもを守るとともに、自然災害も重要で、大雨や大雪にも子どもの暮らしには大きく影響を受け家に帰れないこともあるのでそのあたりも考慮すべきだと思います。それが子育てしやすいまちに繋がっていくのではないかと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの笑顔あふれるまち、を進めていく上で教育の面については、学力の向上、人間形成等の分野で福祉部局と協力して進めていきたいと思っています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の法律により始まった子ども子育て事業計画は、これからの5年間で第1期として進めていくことになります。今回4つの区域が設定されました、今までの計画にはなかったものです。各地域の子ども数を見ると大宇陀地域で159人、菟田野地域で100人、榛原地域で402人、室生地域で77人です。区域の設定により、それぞれの地域の方向性がわかりやすくなったということです。</li> <li>・委員の任期については、交代せずにこのままでよいというご意見がありましたが、今後の計画の進捗度を審議していただく際は、その時の役職において審議していただくことが大切と考えています。</li> </ul>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の声、委員の声により、この計画が出来上がりました。今後は、家庭、地域で話し合いいただき、宇陀市に住んでよかったと思っただけのよう、幼稚園、保育所、こども園とそれぞれ大変だと思いますが、P53の就学前教育の充実を示されているように教育のアピールをもっとしていただければと思います。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日は、たくさんのご意見ありがとうございました。</li> </ul>
(5)閉会	